

下町ユニオン公開労働講座

『コロナ禍で、いま労働現場は』

日時：12月10日（木）18：30～20：30

講師：風間 直樹氏

（東洋経済新報社 編集局調査報道部長）

会場：江東区亀戸文化センター(カメラプラザ)

6階 第3研修室（江東区亀戸2-19-1）

参加費無料 どなたでも参加できます。

12月1日、総務省発表の労働力調査では、10月の完全失業者数215万人（前年同月比51万人増）、9か月連続の増加、失業率3.1%で2017年5月以来となっています。特に非正規雇用労働者は、8か月連続の減少（前年同月比85万人減）、2111万人（役員除く全雇用者の37.4%）となっています。非正規雇用割合が男性の2倍以上の55.4%になる女性労働者の雇用と生活は深刻な状態です。

新型コロナの影響が長期化する中で経済に大きな打撃を与え雇用不安が増大しています。コロナによって労働市場や労働現場ではどのような事が起きているのか、報告していただきます。



共催：東京都労働相談情報センター亀戸事務所／下町ユニオン

申込み・問合せ

<いつでも誰でもひとりから入れる個人加盟の労働組合>

下町ユニオン（東京東部地域ユニオン協議会）

連絡先：東京都江東区亀戸7-8-9-松甚ビル2F TEL03-3638-3369

ホームページ <http://shitamachi.jp.org/>

E-mail shtmch@ybb.ne.jp